

2025年度 愛知芸術文化センター運営会議 美術館専門委員会委員長報告

<議事概要>

日 時 2025年7月30日（水）午後2時から午後3時45分まで
会 場 愛知芸術文化センター12階 アートスペースG
出席者 委員12人（欠席0人）
美術館長、副館長、美術課長 他
傍聴者 なし
審議の概要 議題
・活動状況及び活動計画

<主な意見等>

1 コレクション、展示等について

- ・展示の作品解説がほぼ日本語のみである。外国語表記も取り入れてほしい。
- ・男性中心にアートの世界が進んできたので、女性作家の作品の収集に積極的に取り組んでいるのはよい姿勢である。
- ・寄附、寄贈があることは非常によいが、収集予算の確保・継続、増額をしていただきたい。
- ・作品に関わる資料のデータベース化やWebでの公開も積極的に実施してほしい。
- ・保存環境を整備するだけでなく、データを蓄積・分析し、世界的な気候変動など環境の変化に対応していったほしい。

2 教育普及事業について

- ・視覚障害者の鑑賞プログラムは大変素晴らしい取り組みなので、外部との連携によってさらに充実させてほしい。
- ・教育普及事業において大学との連携をはかってほしい。

3 地方独立行政法人化について

- ・法人化後も、収蔵庫などの空調や防災体制、施設設備の修繕、アトライブラリーの資料収集などの基本的な運営はしっかり引き継がれていくべきである。
- ・20年前に法人化した愛知県立芸術大学では、芸術に貢献したいプロパー職員が増えた。人事や会計など、独法化のメリットを活かしていったほしい。